

1. 評価結果概要表

【評価実施概要】

事業所番号	272300526		
法人名	社会福祉法人緑風会		
事業所名	グループホーム太陽の家		
所在地 (電話番号)	〒036-0141 青森県平川市沖館向野91-1 (電話) 0172-43-0080		
評価機関名	社団法人青森県老人福祉協会		
所在地	〒030-0822 青森県青森市中央3丁目20-30 県民福祉プラザ3階		
訪問調査日	平成 20年 10月 27日	評価確定日	平成 20年 12月 24日

【情報提供票より】(平成20年10月6日事業所記入)

(1) 組織概要

開設年月日	昭和(平成) 12年 10月 16日		
ユニット数	1 ユニット	利用定員数計	9 人
職員数	11 人	常勤	10人, 非常勤 1人, 常勤換算 7.8人

(2) 建物概要

建物構造	木造平屋造り		
	1 階建ての	階 ~	1 階部分

(3) 利用料金等(介護保険自己負担分を除く)

家賃(平均月額)	7,500 円	その他の経費(月額)	6,000~7,500 円
敷金	有() 円 (無)		
保証金の有無 (入居一時金含む)	有() 円 (無)	有りの場合 償却の有無	有/無
食材料費	朝食	円	昼食 円
	夕食	円	おやつ 円
または1日当たり 1,000 円			

(4) 利用者の概要(10月6日現在)

利用者人数	9 名	男性	3 名	女性	6 名
要介護1	1 名	要介護2	2 名		
要介護3	3 名	要介護4	3 名		
要介護5	0 名	要支援2	0 名		
年齢	平均 85.8 歳	最低	72 歳	最高	94 歳

(5) 協力医療機関

協力医療機関名	阿部医院、下田クリニック
---------	--------------

【外部評価で確認されたこの事業所の特徴】

事業所は田畑に囲まれた中にあり、市街地も近く買い物やドライブにも便利な立地条件にあるグループホームである。また敷地内には特別養護老人ホーム、デイサービスもありそでの交流もみられる。また法人の行事や地域の行事への参加を通し地域交流を築き上げている。また職員が一人ひとり外部の研修会にも多く参加されており職員を育てる取り組みについても意欲的である。また家族との信頼関係も強く意見や苦情等が出たときは職員会議を開き迅速に対応され報告もなされている。管理者始め職員は入居者・家族・地域の方との交流を大切にされみんなサービス質の向上に努めており、人との信頼関係を大切にされているグループホームである。

【重点項目への取り組み状況】

重点項目	<p>前回評価での主な改善課題とその後の取り組み、改善状況(関連項目:外部4)</p> <p>評価後の改善点に付いては職員会議や運営推進会議等で話されている。また助言等があった事に対しても職員で検討されサービスの質の向上に努められている。前回アセスメント整理の課題についても改善されており、外出についても一人ひとりの要望を聞き入れ行われている。</p>
	<p>今回の自己評価に対する取り組み状況(関連項目:外部4)</p> <p>管理者、職員は外部評価、自己評価の意義を理解されており、職員みんなで意見を出し合いながら作成されている。評価後は運営推進会議等で報告されており参加者、家族からも意見、アドバイスをもらいサービスの質の向上に取り組まれている。</p>
重点項目	<p>運営推進会議の主な討議内容及びそれを活かした取り組み(関連項目:外部4, 5, 6)</p> <p>定期的に運営推進会議が開催されており、参加者、家族の方と話し合い・意見交換がされている。また地域の方、家族に対しての認知症についての勉強会なども行われ、またその場で出た意見等について職員間での話し合いがなされ、サービスに活かされている。</p>
重点項目	<p>家族の意見、苦情、不安への対応方法・運営への反映(関連項目:外部10, 11)</p> <p>家族の面会時に担当職員が対応し、意見や苦情等を吸い上げている。事業所の窓口で苦情受付が明示されている。前回の改善点であった家族会やアンケートについては現時点でも行われていないが、家族の方が職員に何でも言える雰囲気であり、職員も家族から出た要望等には迅速な対応に努めている。また誰でも何でも言える様に玄関に苦情箱の設置を検討する予定との事なので今後期待したい。</p>
重点項目	<p>日常生活における地域との連携(関連項目:外部3)</p> <p>法人の広報誌を地域の方に配られており、また運営推進会議や法人の行事、地域の行事への参加を通し交流が図られている。今後も続けて行き地域との交流の場を図って行く事に期待したい。</p>

2. 評価結果(詳細)

外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
. 理念に基づく運営					
1. 理念と共有					
1	1	地域密着型サービスとしての理念 地域の中でその人らしく暮らし続けることを支えていくサービスとして、事業所独自の理念をつくりあげている	職員みんなで話し合い、入居者・家族が安心して生活を継続できる事を考えた理念となっている。		
2	2	理念の共有と日々の取り組み 管理者と職員は、理念を共有し、理念の実践に向けて日々取り組んでいる	職員会議や申し送り時に話しされ確認しあっている。職員は理念を理解した上で、日々の業務に取り組んでいる。		
2. 地域との支えあい					
3	4	隣近所、地域とのつきあい及び地域貢献 管理者や職員は、隣近所の人と気軽に声をかけあったり、気軽に立ち寄ってもらえるような日常的なつきあいができるよう努めている。事業所は地域の一員として、自治会、老人会、行事等、地域活動に参加し、地元の人々と交流することに努めている。また、地域の高齢者等の暮らしに役立つことがないか話し合い、取り組んでいる。担当職員はキャラバンメイトになるなど、地域の認知症普及活動に参加している。	法人で町内会に入り、その中で地域の行事や法人での行事に積極的に参加され、地域の方との交流の場を設けている。広報を配ったり近くの小学校の生徒が来たりと交流の場が見られる。また管理者、計画作成担当者はキャラバンメイトの研修を終了されており、地域の方や家族に認知症について話し理解を深めてもらっている。		

外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
3. 理念を実践するための制度の理解と活用					
4	5	評価の意義の理解と活用 運営者、管理者、職員は、自己評価及び外部評価を実施する意義を理解し、評価を活かして具体的な改善に取り組んでいる	管理者、職員は評価の意義を理解されており自己評価については職員みんなで話し合い作成されている。また評価後は結果についても管理者中心となり職員みんなで改善につなげている。また評価後は推進会議等で家族等にも報告されており、意見をもらいサービスの質の向上に取り組んでいる。		
5	6	運営推進会議を活かした取り組み 運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	運営推進会議は定期的開催されている。参加者は家族・地域の方・市役所の職員等が参加されている。その場で検討事項や現在取り組んでいる事について報告されている。参加者からも意見や要望等をもらい質の向上に取り組んでいる。会議後は報告書を作成されており誰でも見れる様になっている。		
6	7	市町村との連携 事業所は、市町村担当者と運営推進会議以外にも行き来する機会をつくり、運営や現場の実情等を積極的に伝える機会を作り、考え方や運営の実態を共有しながら、直面している運営やサービスの課題解決に向けて協議し、市町村とともにサービスの質の向上に取り組んでいる	運営推進会議には必ず市役所の職員が参加されており意見交換されている。いつでも意見交換できる体制になっている。		
7	8	権利擁護に関する制度の理解と活用 管理者や職員は、地域福祉権利擁護事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、必要な人にはそれらを活用できるよう支援している	管理者は権利擁護について研修会等にも参加されており、職員会議で職員みんなに話されており職員も理解されている。対応が必要な時はいつでも支援できる体制になっている。		
8	9	虐待の防止の徹底 管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内で虐待が見過ごされることがないように注意を払い、防止に努めている	法人に虐待委員会がありグループホームの職員も入っている。また研修会にも参加されており職員みんなで勉強会をひらき学んでいる。マニュアルもあり年1回見直しされている。職員みんな虐待防止について理解され日々の業務に取り組んでいる。		

外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
4. 理念を実践するための体制					
9	10	<p>契約に関する説明と納得</p> <p>契約を結んだり解約をする際は、利用者や家族等の不安、疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている</p>	<p>入居前に本人、家族に十分な説明がされ、その上で同意を得ている。また家族や本人が疑問等があった場合はいつでも説明できる体制が整っている。</p>		
10	12	<p>家族等への報告</p> <p>事業所での利用者の暮らしぶりや健康状態、金銭管理、職員の異動等について、家族等に定期的及び個々にあわせた報告をしている</p>	<p>毎月広報を出され、また入居者の写真等も送り近況を報告している。面会時には担当職員が入居者の状況報告もし、病院受診後にも結果を報告している。面会に来れない家族にも電話での報告がされている。</p>		<p>法人での広報は発行されているがグループホーム独自のものとなっていない為、今後はその取組みに期待したい。</p>
11	13	<p>運営に関する家族等意見の反映</p> <p>家族等が意見、不満、苦情を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている</p>	<p>苦情窓口がありいつでも対応できる体制である。また面会時に職員が家族に苦情や意見がないか言ってもらえるような雰囲気づくりがされている。苦情や意見がでた場合はすぐ職員で話し合い改善されている。</p>		<p>職員はなんでも言ってもらえる様に雰囲気づくりに努めているが、家族の方の中には意見等なかなか言えない方もいると思われるので、苦情箱を置く等、より意見を吸い上げるための工夫に期待したい。</p>
12	16	<p>職員の異動等による影響への配慮</p> <p>運営者は、利用者が馴染みの管理者や職員による支援を受けられるように、異動や離職を必要最小限に抑える努力をし、代わる場合は、利用者へのダメージを防ぐ配慮をしている</p>	<p>管理者は職員と家族・入居者が馴染みの関係で生活する事の大切さを十分理解されており、なるべく職員の異動を少なくしている。異動があった場合も入居者、家族には十分説明されている。また異動になる職員は法人からの異動なので普段から顔馴染みであり、入居者のダメージ予防に努めている。</p>		

外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
5. 人材の育成と支援					
13	17	<p>職員を育てる取り組み</p> <p>運営者は、管理者や職員を段階に応じて育成するための計画をたて、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている</p>	<p>職員みんなが外部の研修に年1回は参加できる体制になっている。研修後は報告書もまとめられており会議等での報告もされ、みんなで勉強している。また法人内の研修会もあり職員や外部からの講師を招いての研修も行われている。</p>		
14	18	<p>同業者との交流を通じた向上</p> <p>運営者は、管理者や職員が地域の同業者と交流する機会を持ち、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている</p>	<p>地域のグループホーム協会に入っている。その場での交流や意見交換の場があり、サービスの質の向上に努めている。</p>		
.安心と信頼に向けた関係づくりと支援					
1. 相談から利用に至るまでの関係づくりとその対応					
15	23	<p>馴染みながらのサービス利用</p> <p>本人が安心し、納得した上でサービスを利用するために、職員や他の利用者、場の雰囲気徐徐に馴染めるよう家族等と相談しながら工夫している</p>	<p>入居前に本人や家族から話を聞き入れ、なじみのスーパーや床屋を利用するなど今までの生活と変わらない様工夫されており、本人が安心感を持って生活できるよう支援がされている。</p>		
2. 新たな関係づくりとこれまでの関係継続への支援					
16	24	<p>本人と共に過ごし支えあう関係</p> <p>職員は、本人を介護される一方の立場におかず、一緒に過ごしながらか喜怒哀楽を共にし、本人から学んだり、支えあう関係を築いている</p>	<p>職員は入居者が人生の先輩である事を念頭において、日々の生活の中でいろいろ聞く場面があり、また入居者から相談されたりと、お互いが信頼される関係にあり日々共に過ごし支えあう関係ができています。</p>		


外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
・その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント					
1. 一人ひとりの把握					
17	30	<p>思いや意向の把握</p> <p>一人ひとりの思いや暮らし方の希望、意向の把握に努めている。困難な場合は、本人本位に検討している</p>	<p>普段の生活の中でコミュニケーションを図り、その場で本人の要望を聞き入れ取り組まれている。またなかなか思いを伝える事が困難な時は家族にも話しを聞き情報を得ている。</p>		
2. 本人がより良く暮らし続けるための介護計画の作成と見直し					
18	33	<p>チームでつくる利用者本位の介護計画</p> <p>本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映した介護計画を作成している</p>	<p>本人や家族へ意見、要望を聞き入れ作成している。アセスメントはセンター方式を利用し、入居者の状態を十分に把握しており職員の意見も聞き入れ介護計画が作成されている。</p>		
19	34	<p>現状に即した介護計画の見直し</p> <p>介護計画の期間に応じて見直しを行うとともに、見直し以前に対応できない変化が生じた場合は、本人、家族、必要な関係者と話し合い、現状に即した新たな計画を作成している</p>	<p>本人、家族の意見、要望を取り入れて作成され、毎月モニタリングされている。またサービス終了前でも状態変化時には随時見直しされ作成されている。</p>		
3. 多機能性を活かした柔軟な支援					
20	36	<p>事業所の多機能性を活かした支援</p> <p>本人や家族の状況、その時々々の要望に応じて、事業所の多機能性を活かした柔軟な支援をしている</p>	<p>病院受診や買い物、また外泊の際にも本人、家族の希望に応じ送迎など行っている。またグループホームに家族が希望の際にはいつでも泊まれる様になっている。</p>		

外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
4. 本人がより良く暮らし続けるための地域資源との協働					
21	40	かかりつけ医の受診支援 本人及び家族等の希望を大切に、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	嘱託医がいるが、本人・家族が安心してもらえるよう今までのかかりつけの病院も受診できる体制になっている。また家族には受診前後には報告がなされている。		
22	44	重度化や終末期に向けた方針の共有 重度化した場合や終末期のあり方について、できるだけ早い段階から本人や家族等ならびにかかりつけ医等と繰り返し話し合い、全員で方針を共有している	入居前にも本人・家族には重度化や終末期については説明されている。本人、家族の意思を聞き、医師や看護師を交えて話し合いをもち方針を決めており、また職員にも周知されている。併設である特養へ入居できたり、またはグループホームで終末期を受け入れる体制が整っている。		
. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援					
1. その人らしい暮らしの支援					
(1) 一人ひとりの尊重					
23	47	プライバシーの確保の徹底 一人ひとりの誇りやプライバシーを損ねるような言葉かけや対応、記録等の個人情報の取り扱いをしていない	管理者は個人情報について理解されており、職員にも個人情報の取り扱いについて勉強会を開き説明され意識の向上に努めている。また職員同士でも日々の仕事の中で確認しあっている。		
24	49	日々のその人らしい暮らし 職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	入居者は部屋で休んだりソファーに座りテレビを見たり、職員の手伝いをしたりして過ごされ、その人のペースに合わせて支援されている。本人の体調にも配慮されており希望にそっての支援がされている。		

外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
(2) その人らしい暮らしを続けるための基本的な生活の支援					
25	51	<p>食事を楽しむことのできる支援</p> <p>食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、可能な場合は利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている</p>	<p>普段のコミュニケーションで本人の好きな物を聞き入れたり、栄養士が旬の物を食事に取り入れたりしている。また毎月食事会があり本人の好きな物を提供したり、外食にも出かけている。また昼食は職員も一緒に食事されており楽しく食事できる場がある。</p>		
26	54	<p>入浴を楽しむことができる支援</p> <p>曜日や時間帯を職員の都合で決めてしまわずに、一人ひとりの希望やタイミングに合わせて、入浴を楽しめるように支援している</p>	<p>週2回の入浴日であるが入居者の希望にも応じている。また毎日足浴介助がされている。入浴はグループホームにも浴室はあるが特養の温泉を利用され入居者は満足されている。</p>		
(3) その人らしい暮らしを続けるための社会的な生活の支援					
27	56	<p>役割、楽しみごと、気晴らしの支援</p> <p>張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、楽しみごと、気晴らしの支援をしている</p>	<p>普段の生活の中で入居者各自の役割ができています。掃除や食事の下ごしらえ等、一人ひとりの生活歴や力を活かせるよう職員は働きかけている。</p>		
28	58	<p>日常的な外出支援</p> <p>事業所の中だけで過ごさずに、一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援している</p>	<p>本人の希望にそって買い物や、ドライブ等の外出支援がされている。また天候をみて近辺の散歩など日常的な外出支援がされている。</p>		

外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
(4)安心と安全を支える支援					
29	62	身体拘束をしないケアの実践 運営者及び全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、身体拘束をしないケアに取り組んでいる	外部の研修にも参加されており、勉強会で職員みんなで学んでいる。また職員はみんなが虐待についてのマニュアル本を持っており日々の仕事に取り組まれている		
30	63	鍵をかけないケアの実践 運営者及び全ての職員が、居室や日中玄関に鍵をかけることの弊害を理解しており、鍵をかけないケアに取り組んでいる	夜間以外は鍵は掛けていない。また入居者が外出しようとした際には職員がさりげなく声をかけるなどの対応がされ、隣にあるヘルパー事業の職員も見守りや声掛けをしてくれる体制である。		
31	68	災害対策 火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を身につけ、日ごろより地域の人々の協力を得られるよう働きかけている	避難訓練は毎月行われている。また非常品の準備もされている。年2回消防立会いの訓練もされている。現在のところ、地域の方が参加するなどの協力を得られるまでには、至っていない。		今後も引き続き、運営推進会議での呼びかけやお知らせをし、地域の方の協力が得られるよう取り組まれることを期待したい。
(5)その人らしい暮らしを続けるための健康面の支援					
32	74	栄養摂取や水分確保の支援 食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	毎日の食事摂取量や水分量の記録がされている。また摂取量が少なかったり栄養状況が悪い時は職員で話し合い、栄養士、看護師とも相談し、その人に合った物を提供されている。		
33	75	感染症予防 感染症に対する予防や対応の取り決めがあり、実行している(インフルエンザ、疥癬、肝炎、MRSA、ノロウイルス等)	職員は感染症について勉強会を行いマニュアルも作られている。また看護師にもアドバイスをいただいている。外出後はうがいや手洗いの徹底がされている。また入居者、職員はインフルエンザの予防接種もされ感染予防に努めている。		

外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
<p>2. その人らしい暮らしを支える生活環境づくり</p>					
<p>(1) 居心地のよい環境づくり</p>					
34	78	<p>居心地のよい共用空間づくり</p> <p>共用の空間(玄関、廊下、居間、台所、食堂、浴室、トイレ等)は、利用者にとって不快な音や光がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、居心地よく過ごせるような工夫をしている</p>	<p>共有の場には写真や季節の物を飾られたりしている。また換気もされており嫌な臭い等もなく光の具合やテレビの音にも配慮されている。入居者がみんな自然に集まれる環境となっていた。</p>		
35	80	<p>居心地よく過ごせる居室の配慮</p> <p>居室あるいは泊まりの部屋は、本人や家族と相談しながら、使い慣れたものや好みのものを活かして、本人が居心地よく過ごせるような工夫をしている</p>	<p>本人や家族の写真を飾られたり、本人が使いなれた馴染みの物を持ち込まれており本人が安心して生活できる様に配慮されている。</p>		

 は、重点項目。